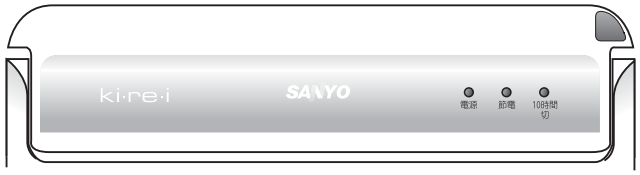
取扱説明書

温水洗浄便座

品番　PT-R700（電動開閉機能付き 乾燥機能付き 脱臭機能付き）

お買上げまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書」と「設置工事説明書」、添付の「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



品番表示位置

もくじ　ページ

必ず守る

安全上のご注意 ……1〜3

使用方法

特　長 …… 4
各部のなまえとはたらき ……5〜6
ご使用になる前に ……7〜8
使いかた …… 9〜14
凍結防止について ……15〜16

その他

お手入れ ……17〜20
点検のお願い（定期点検のおすすめ） ……21
故障かな？と思ったら ……22〜23
付属品 ……24
別売部品 ……24
仕　様 ……25
アフターサービスについて……裏表紙

共用サイズ（普通（レギュラー）サイズ / 大型（エロンゲート）サイズ）

取扱説明書・本体・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

安全上のご注意

必ずお守りください

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

● この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、２つに区分しています。

⚠ 警　告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注　意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

● 本文中の絵表示の意味です。

⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。	⃠ 一般的な禁止　水場での使用禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　分解禁止
● は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。	必ず行う　アース線接続　電源プラグを抜く

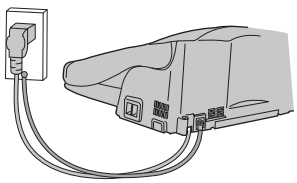
⚠ 警告

アースを確実に取り付ける

アース線接続

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

コンセントにアース端子がない場合は、必ずお買上げの販売店または電気工事店に相談してください



浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

水場での使用禁止

感電・火災の原因となります。

低温やけどに注意する

必ず行う

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に便座や乾燥使用時の温風が触れていると低温やけどのおそれがあります。

- 次のような方が暖房便座をご使用になるときには、周囲の方が暖房便座の設定は「低」、乾燥温度を「低」にしてあげてください。

お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※万一、低温やけどをされたときには、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 警告

便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

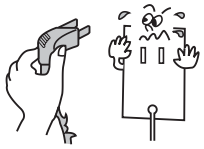
水ぬれ
禁　止

感電・火災の原因となります。

電源コードが傷んでいたら使用しない

禁　止

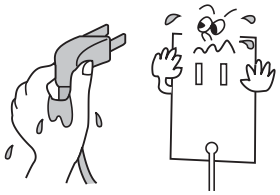
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。
また、電源コードを破損するようなことはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

ぬれ手
禁　止

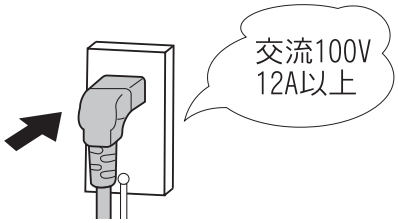
感電やけがをすることがあります。



電源は、交流100Vのコンセントを使用する

必ず行う

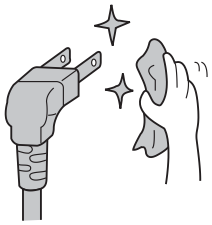
交流200V・船舶などの電源で使うと、感電・火災の原因となります。



電源プラグはきれいにする

必ず行う

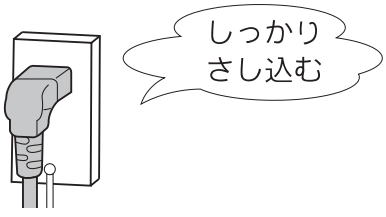
電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりがついている場合は定期的によく拭く。火災の原因となります。



電源プラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

必ず行う

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



分解・修理・改造はしない

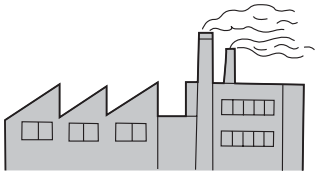
分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災·感電・けがの原因となります。
修理は、お買上げの販売店に相談して下さい。

中水道や工業用水の水道に接続しない

禁　止

必ず上水道に接続しないとぼうこう炎や皮ふの炎症および、機械内部の腐食により感電・火災を起こすおそれがあります。



安全上のご注意

⚠ 注 意

薬品でふいたり、かけたりしない

禁　止

シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用、浴室用）・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。
便座などがひび割れし、けがの原因となります。また、身体がかぶれることがあります。

便座本体に乗ったり強い衝撃を加えない

禁　止

幼児が使用するときは、周りの人が注意してあげてください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをするおそれがあります。
また、便ぶたにのったり、よりかからない。
割れてけがをすることがあります。

配管に力を加えない

禁　止

水栓に力を加えたり、連結ホースなどをひっぱったりしない。
水漏れの原因となります。

長期間使用しないときは便座本体内部の水を抜く

必ず行う

万一の漏水を防ぐため、止水栓を閉め、電源プラグを抜いてください。
そのまま放置すると水が腐敗するおそれがあります。（水抜きの方法 15・16 ）

次のときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

長期間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・事故の原因となります。

定期点検を依頼する

定期的に逆流防止装置（逆止弁、負圧破壊弁）の点検を行ってください。
水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。
点検は、お買上げの販売店にご相談ください。

凍結予防する

必ず行う

凍結すると配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。
凍結のおそれのある地域では暖房するなどして、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
※凍結破損により、感電・火災の原因になります。
（凍結防止について 15・16 ）

乾電池の取り扱いに注意する

必ず行う

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
- 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違えないようにセットする。
- 長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出す。
  破裂・漏液の原因になります。
- 使用済み乾電池を分解したり、加熱したり、火の中に投げ込んだりしない。乾電池から漏れた電解液が皮ふに付着したときは、すぐに水で洗い流す。肌荒れの原因になります。

温風吹出口に指やものを入れない

禁　止

- 吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない。
- やけど、感電、焼損の原因なります。

便ぶた・便座開閉時に指などはさまないよう注意する

はさまれると、けがをする原因になります。

特長

1 便ぶた・便座電動開閉

リモコンのスイッチを押すと電動で便ぶた・便座が開閉します。

2 乾燥機能付

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

3 節電モード付き

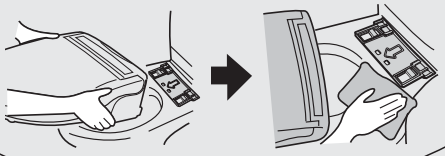
切タイマー(10時間)および節電モードで、使わないときの電気代を節約できます。

4 温水シャワーで洗浄 清潔・快適

水勢を5段階に調節できます。
さらに、マッサージスイッチを併用して、強弱のリズミカルなシャワーで洗浄することができます。

5 お手入れ簡単 便ぶた・便座本体着脱式

お掃除のときなど、便ぶたは便座本体から、便座本体は便器から簡単に取りはずせます。



6 リモコンに 点字表示付き

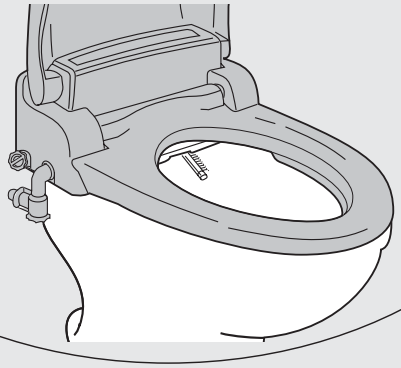
操作パネルの主なスイッチに点字を入れ、目の不自由な方にも使用していただけるようにしています。

7 触媒脱臭

ニオイをパワフルに分解する触媒脱臭を採用しています。

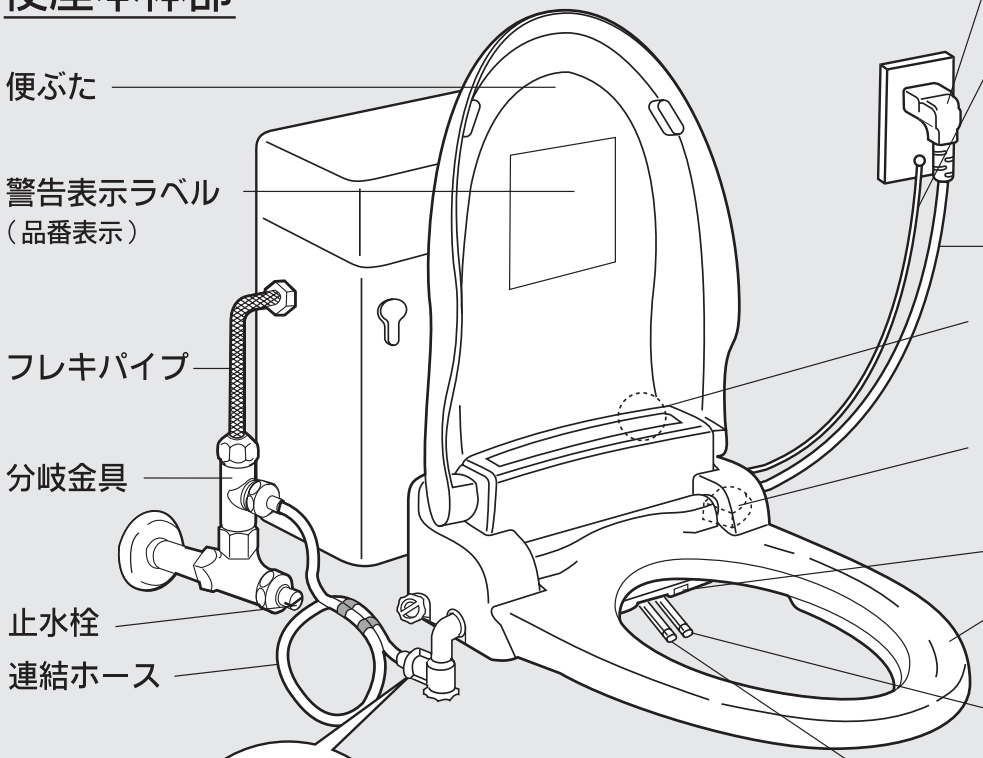
8 セルフクリーニング機能

おしり、ビデ洗浄前にノズルを自動的に洗浄します。



各部のなまえとはたらき

便座本体部



便ぶた

警告表示ラベル
（品番表示）

フレキパイプ

分岐金具

止水栓

連結ホース

電源プラグ

アース線
［設置工事説明書 1 ページ］

電源コード

負圧破壊弁（内蔵）

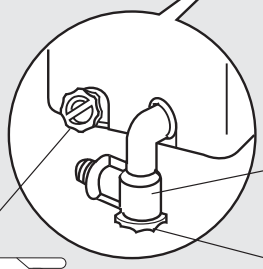
着座スイッチ部（内蔵）
14

温風吹出口

暖房便座

ビデノズル
［使用時のみ出てきます。］

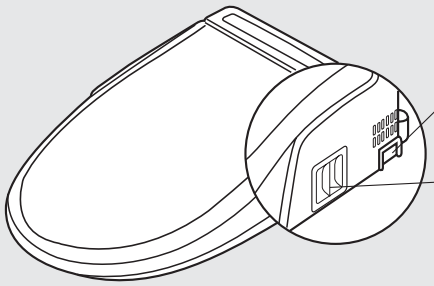
おしりノズル
［使用時のみ出てきます。］



給水アダプター
［ストレーナ、逆止弁を内蔵しています。水抜栓をゆるめて、ストレーナの掃除をします。］

排水栓 15
便座本体内部の水抜きをします。

水抜栓 15
配管部の水抜きをします。

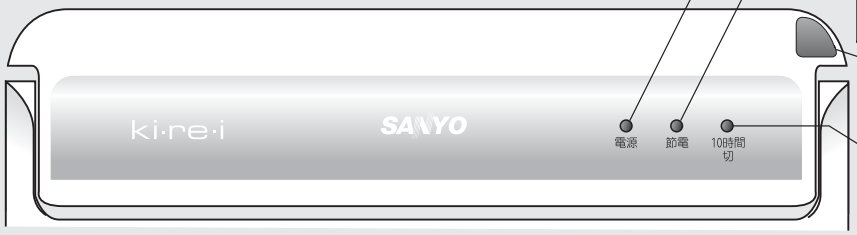


固定レバー 18
［便座本体を取りはずすとき使用します。］

脱臭カセット
ニオイを分解します。

便座本体表示部

●電源プラグを差し込みますと電源ランプが点滅します。
そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にします。



●リモコンで操作しますので、便座本体部に操作スイッチはありません。

電源ランプ［停電があったら点滅します。］

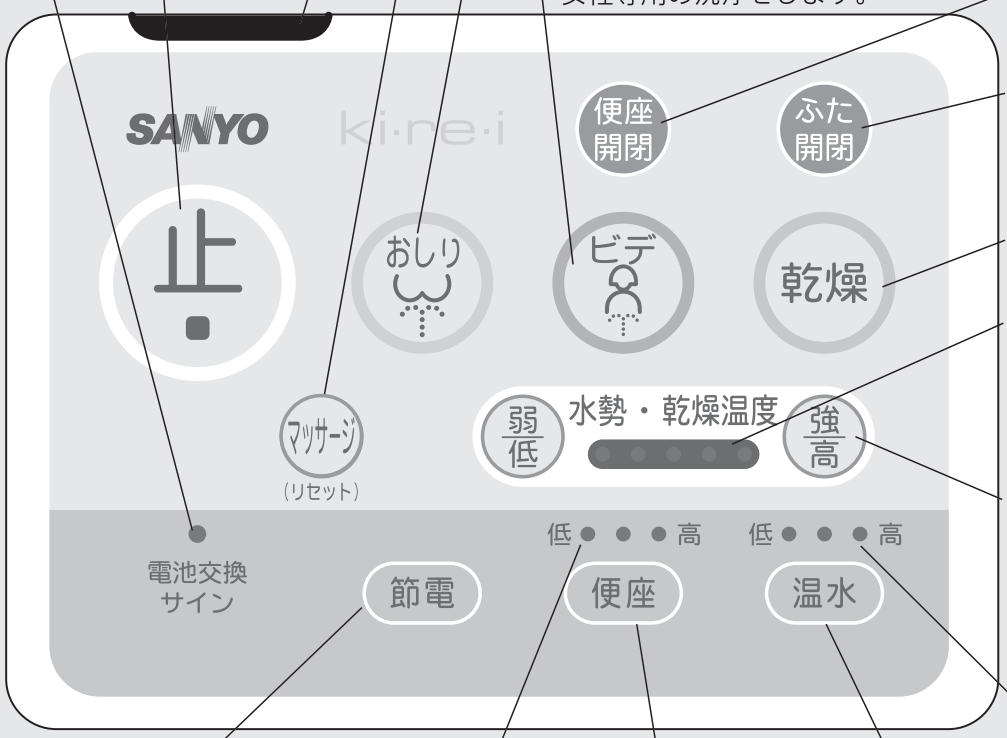
節電ランプ
［節電機能が設定されているとき点灯します。］

リモコン受信部
［リモコンからの信号を受けます。］

10時間切タイマーランプ
［切タイマーが設定されているとき点灯します。］

の中の数字は説明しているページです。

リモコン部



リモコン発信部

マッサージスイッチ 10

洗浄のとき、強弱のリズミカルなシャワーになります。
停電があったとき、電源ランプの点滅を点灯にリセットします

電池交換ランプ 18

電池交換ランプが点滅しましたら、電池を交換してください。
点灯したら、使用できません。

おしりスイッチ 10

おしりの洗浄をします。

止スイッチ 10

ビデスイッチ 10

女性専用の洗浄をします。

便座開閉スイッチ 9

便ぶた開閉スイッチ 9

乾燥スイッチ 11

水勢・乾燥温度表示ランプ 10·11

シャワーの強さ、乾燥温度を表示します。

水勢・乾燥温度調節スイッチ 10·11

シャワーの強さ、乾燥温度を調節します。

便座温度表示ランプ 8

暖房便座の温度を表示します。

温水温度表示ランプ 8

温水（シャワー）の温度を表示します。

節電モードスイッチ 12

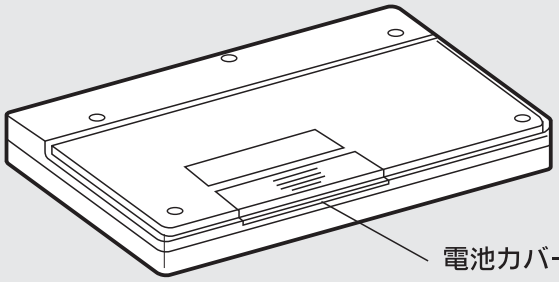
節電または10時間切タイマーを設定します。

便座温度調節スイッチ 8

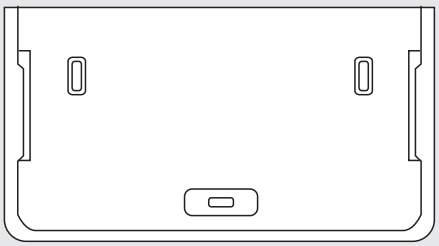
暖房便座の温度を調節します。

温水温度調節スイッチ 8

温水(シャワー)の温度を調節します。



電池カバー（１個）



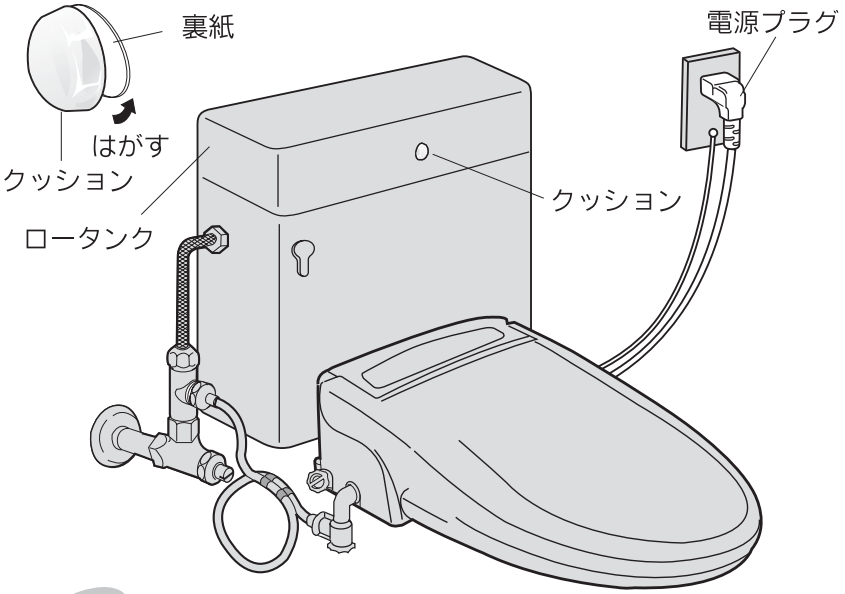
ホルダー（１個）　リモコンを固定します。

ご使用になる前に

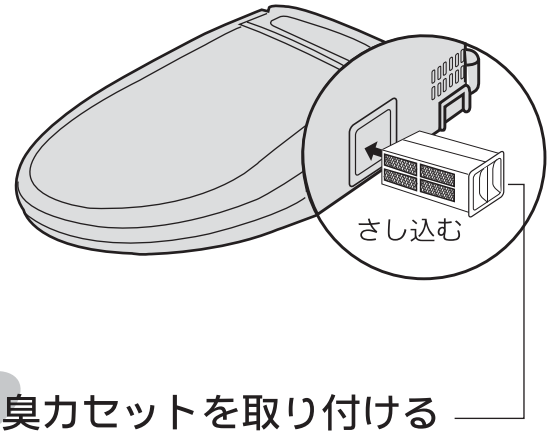
確認してください

クッションの貼り方

便ぶたは、リモコン操作により電動で開閉します。
便器・ロータンクの形状や設置状態などによっては、便ぶたがロータンクに強く当たる場合があります。
このようなときは、付属のクッションを下図を参考に貼り付けてください。
・あらかじめ貼る位置の汚れ、水分などをふき取っておいてください。



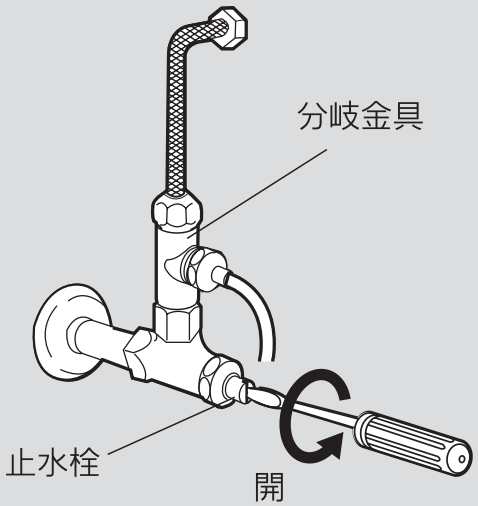
さし込みますと「電源ランプ」が点滅します。
リモコンのマッサージ(リセット)スイッチを押して、点灯にします。



止水栓の確認

設置後止水栓は開いていますか。
閉じている場合は止水栓を開いてください。

- 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する。
- ロータンク内の水を排出し、給水が確実にされるか確認する。



脱臭カセットを取り付ける

ビニール袋から取り出して取り付けます。
脱臭カセットの寿命は約７年です。効果がなくなったと感じられたら、別売部品「脱臭カセット」（24ページ）をお買上げの販売店でお買い求めください。

リモコン

乾電池が正しく入っているか確認してください。

温水洗浄便座の取り付けかたについて、詳しいことは別紙の「設置工事説明書」をご覧ください。

温水（シャワー）の温度を設定する

設置後温水の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水 を押して設定する

1回押すごとに	→ 低 ○○○ 高 →	→ 低 ●○○ 高 →	→ 低 ○●○ 高 →	→ 低 ○○● 高 →
温水の温度	切	約35℃	約38℃	約41℃

- 温水温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。
- 約５分後に設定した温度になります。（室温、水温によって異なります。）
- 「切」以外のときに 温水 を押すと現在の温水の設定を表示します。

〔リモコン〕

便座温度を設定する

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

便座 を押して設定する

1回押すごとに	→ 低 ○○○ 高 →	→ 低 ●○○ 高 →	→ 低 ○●○ 高 →	→ 低 ○○● 高 →
便座の温度	切	約35℃	約38℃	約42℃

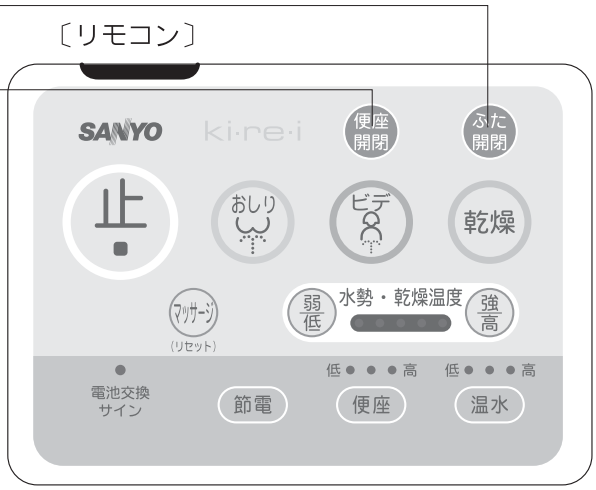
- 便座温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。
- 約５分後に設定した温度になります。（室温によって異なります。）
- 「切」以外のときに 便座 を押すと現在の便座の設定を表示します。

このようなときは・・・

- **途中で停電になったら・・・？　電源ランプが点滅になります。**
  停電が１秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は「切」になりますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して点滅を点灯にし、もう一度設定しなおしてください。

便ぶた・便座の開閉

手を使わないでリモコンを利用して便座と便ぶたの開閉ができます。



1 便ぶたの開閉

- 便ぶた開く　ふた開閉　を押す
  （便ぶたが閉のとき）
- 便ぶたを閉める　ふた開閉　を押す
  （便座が開いているときは便座も閉じます）

2 便座の開閉

- 便座を開く　便座開閉　を押す
  便座開閉スイッチを押すとまず、便ぶたが開き、少し遅れて便座が開きます。
  （便ぶたが開いているときは便座だけ開きます）
- 便座を閉める　便座開閉　を押す
  もう一度、便座開閉スイッチを押すと便座が閉まります。
  便ぶたを閉めるときには便ぶた開閉スイッチを押してください。

⚠ 注　　意

- 便ぶた・便座の作動中は手などで動きを止めたり逆方向に動かしたりしないでください。電動開閉が正常に機能しなくなったり、故障の原因になります。
- 便ぶた・便座が開くときに止まった位置でわずかに本体がゆれたり、モーター音がすることがありますがこれは電動開閉機能が働いているためで、故障ではありません。
- 電動開閉を動作させたとき、異常が発生すると「節電ランプ」と「10時間切タイマーランプ」が点滅します。「止スイッチ」を押して点滅を解除し、再び同じ操作をしてください。
  それでも同じ異常が発生するときは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 手で開閉するときは軽く開閉してください。

メモ

- 便ぶた・便座を開けたいときには、便座開閉スイッチを押してください。
- 便ぶた・便座は手でも開閉することができます。

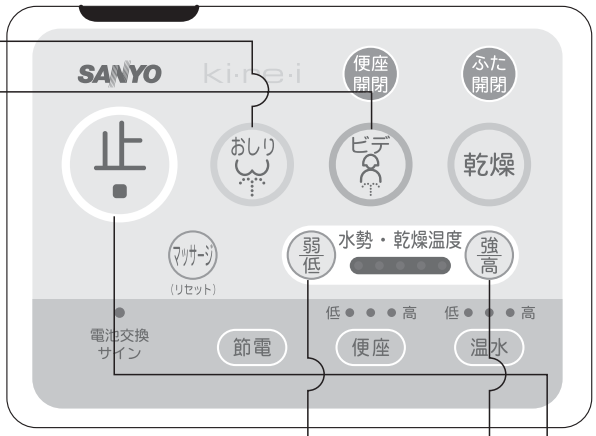
おしり洗浄・ビデ洗浄をする

1 座る

- 暖房便座の中央よりやや後方に座ります。
- 脱臭運転がはじまります。

2 洗う

〔リモコン〕



おしり洗浄をする おしり を押す

ビデ洗浄をする ビデ を押す

おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

水勢を調整する

強くするときは ・・・・・・・・・・ 強高 を押す

弱くするときは ・・・・・・・・・・ 弱低 を押す

中間の強さ

●洗浄開始時は 弱低 水勢・乾燥温度 強高 で始まります。

●洗浄中に 強高、弱低 を押すと現在の水勢位置がわかります。

●水勢表示ランプは点灯後、約20秒経過すると消灯します。

マッサージをする マッサージ を押す

●強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
もう一度押すとマッサージなしの洗浄に戻ります。

一番弱いとき

水勢が 弱低 水勢・乾燥温度 強高 ではマッサージができません。

3 止める

洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。
これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

止 を押す

メモ

脱臭運転は暖房便座から立ち上がったあと約1分間運転し、自動的に止まります。

乾燥を使う

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。
暖房便座に座った状態で使用することができます。

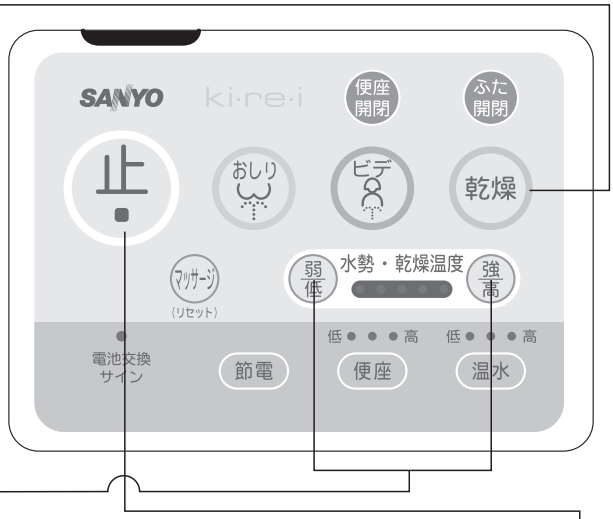
1 乾燥を使用する

乾燥 を押す

2 乾燥温度を変える

高くするときには・・・ 強 高 を押す

低くするときには・・・ 弱 低 を押す



- 乾燥開始時は 水勢・乾燥温度 で始まります。
  中間の温度
- 乾燥中に 弱 低 、強 高 を押すと現在の乾燥温度がわかります。
- 水勢・乾燥温度表示ランプは点灯後、約20秒経過すると消灯します。

1回押すごとに	弱 低 ● ● ● ● ● 強 高 → 弱 低 ● ● ● ● ● 強 高 → 弱 低 ● ● ● ● ● 強 高 → 弱 低 ● ● ● ● ● 強 高

乾燥温度	切	低	中	高

3 止める

止 を押す

※乾燥は、４分後に自動的に停止します。
※暖房便座から立ち上がると乾燥は停止します。

メモ

- 洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、早く乾きます。
- 乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
- 次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。
  （お子様、お年寄り、病気の方、ご自身で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方）

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドのおそれがあります。

節電・切タイマーを使う

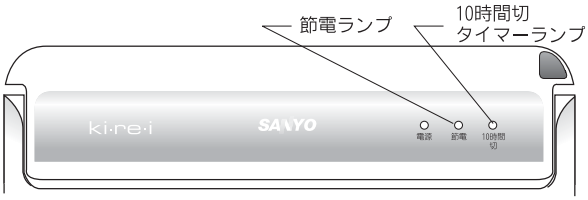
- 節電設定すると温水温度と便座温度の設定を低（35℃）に下げ、過去１週間で一度も使用されなかった時間帯はさらに温水温度を30℃に下げ、便座への通電を停止します。
- 切タイマー（10時間）を設定すると、設定した時間、温水・暖房便座への通電を停止します。
  おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

〔リモコン〕

節電 を押して設定する

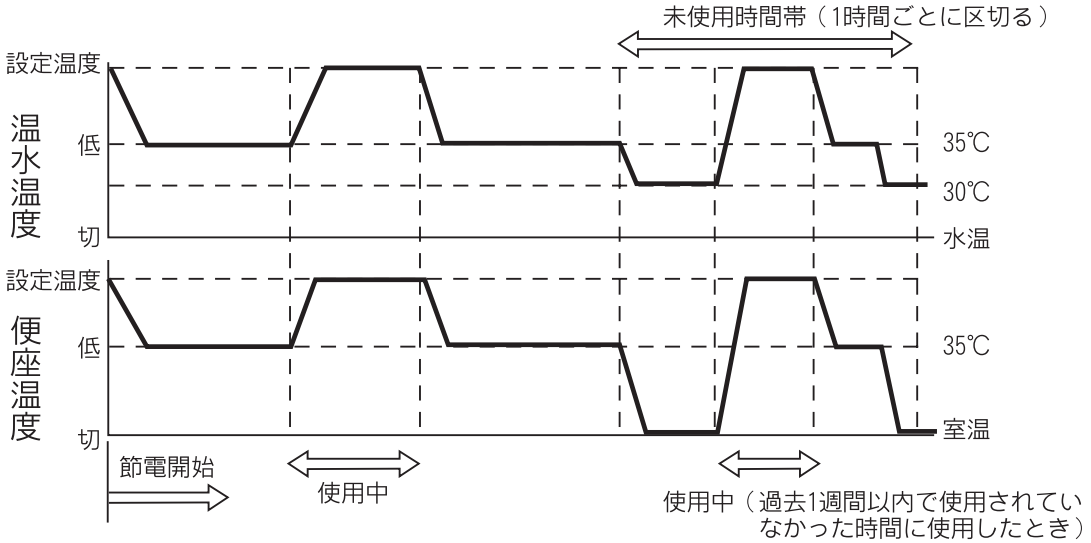
設定モード切替え 1回押すごとに

- 切タイマーは、10時間経過すると、切タイマーランプが消灯し温水・暖房便座への通電を開始します。
- 途中で解除したいときは、節電モードスイッチを押して節電・10時間切タイマーランプを消灯させます。



節電について

節電スイッチ操作後、温水温度と便座温度を約35℃に下げて、節電を開始します。
さらに過去１週間の間に一度も使用しなかった時間帯は温水温度を約30℃に下げ、便座への通電を「切」にして節電します。
尚、過去1週間で一度も使用しなかった時間帯で便座を使用したときは、節電が解除され節電開始前の設定温度に戻りますが、立ち上がりますと再び温水温度・便座温度は約35℃に戻ります。



※設定温度は実際の温水温度・便座温度と多少、異なります。
※未使用時間帯とは1日を１時間区切りにして過去１週間の間に一度も使用されなかった時間帯を示します。

使いかた

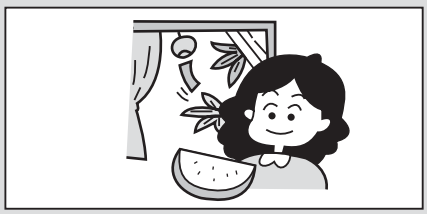
上手に節電

便ぶたを閉じる

使用しないときは便ぶたを
閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。

夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。



節電機能を使用する

節電機能と切タイマーを組み合わせて、上手に
使って節電しましょう。

このようなときは・・・

- **途中暖房便座に座ったら・・・？**
  節電・切タイマーで通電停止中でも、暖房便座に座ると自動的に通電を開始します。（立ち上がると、再び温水・暖房便座の温度を下げる。または温水・暖房便座への通電を中止します。）
- **途中で停電になったら・・・？　電源ランプが点滅になります。**
  停電が１秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電・10時間切タイマーの設定は解除されますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプの点滅を点灯にしてもう一度設定しなおしてください。

脱臭機能を使用しないとき

暖房便座に座って水勢調節スイッチ「弱」「強」を同時に２秒以上押し続けます。（ピー）
再び、使用する場合も暖房便座に座って、水勢調節スイッチ「弱」「強」を同時に２秒以上押し続けます。（ピッ）

〔リモコン〕

同時に２秒以上押し続けます。

知っておいていただきたいこと

⚠ 注　　意

幼児が使用するときは周りのかたが注意してあげてください。
便器内にはまったり、指をはさんでけがをするおそれがあります。

着座スイッチ

- この商品は着座スイッチ付きです。
  暖房便座の中央よりやや後方に座らないと洗浄はできません。
- 温水洗浄便座使用中に立ち上がったり体を浮かしたりしたときは、着座スイッチが「切」になり、洗浄が止まります。
  ※小さい子供さんの場合、便座の前に座ると着座スイッチが入らず洗浄できないことがあります。このような場合は便座の中央よりやや後方に座るようにしてあげてください。
  ※市販の便座カバーを使用すると暖房便座が浮き上がって、着座スイッチが入らず洗浄できないことがありますので便座カバーをずらすなどして使用してください。

調整シートについて

- 暖房便座に正常に座っても、着座スイッチが入らない（洗浄できない）ときは、付属の調整シートを右図のように暖房便座の左側前の脚ゴムに挿入してください。

切り忘れ防止タイマー

- 「止める」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約2分間で止まります。
  暖房便座から立ち上がったときも自動的に止まります。

便座・シャワーの温度

- 季節やシャワーの水勢にもよりますが、洗浄していると約50秒でシャワーの温度がぬるくなります。
- 停電が１秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは温水ヒーター、便座ヒーターが「切」になりますので再度、温水、便座温度調節スイッチを押してお好みの温度に設定してください。
  このときには電源ランプが点滅していますのでマッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にしてください。

使用中の音

- 使用中に「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸き上がる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- 電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行いますので、その間にスイッチを押したときは、初期設定終了後に作動します。
  そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプを点滅から点灯にしてください。

冬季など水温が低いとき

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約5分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- 水道圧が0.069MPa（0.7kgf/cm$_2$）より低いと、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られなかったり、ノズルの出てくる時間が長くなることがあります。
- 通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったり、便器内に水を流して水道圧が0.069MPa（0.7kgf/cm^2）より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。
  また、ノズルが十分に出ない場合があります。

リモコン信号について

- 黒っぽいトイレ内装の場合は、リモコン信号（赤外線）が吸収されて正常に動作しないときがあります。
  リモコン発信部の延長線上（天井）に白っぽいスクリーンを貼るなどして使用してください。

凍結防止について

室温が０℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の**凍結破損を防ぐため**、次のように凍結防止をしてください。

凍結のおそれがある場合

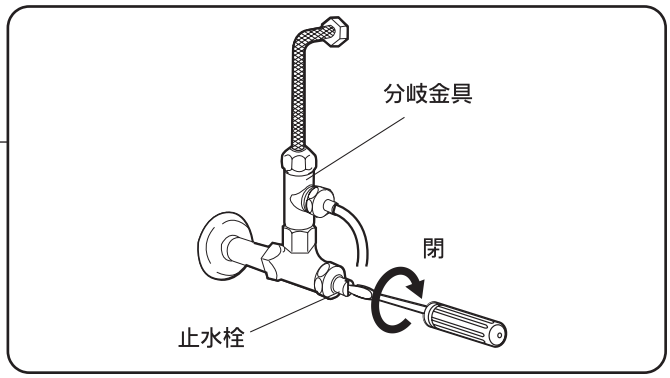
- **他の器具でトイレ内を暖房してください。**

※暖房器具の注意書きに従って使用してください。
暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。

- **配管部は、市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。**
- **トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。**

水抜きの方法

- 寒冷地域でトイレの室温が０℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため、電源プラグを抜いて、便座本体内部の水抜きをしてください。



ロータンク式の水抜き

バケツなど（２L程度）を準備してください。

1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

㊀ドライバーで時計方向にまわします。

3 レバーを操作する

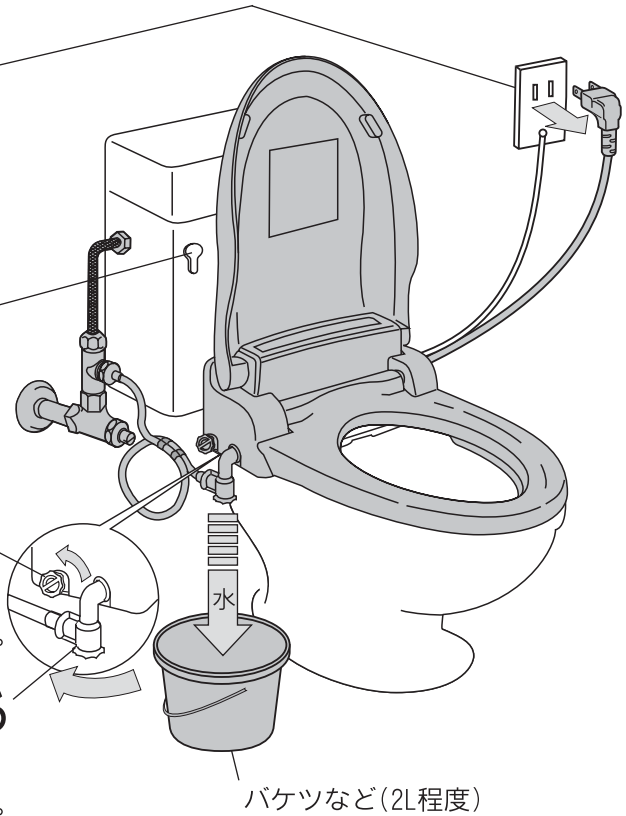
ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 排水栓から便座本体内部（温水タンク）の水抜きをする

①排水栓を反時計方向にまわしてはずします。
②水抜き後、排水栓を時計方向にまわして取り付けます。

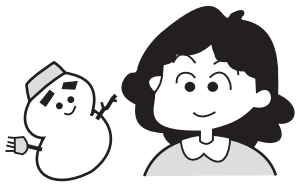
5 水抜栓から配管部の水抜きをする

①水抜栓を反時計方向にまわしてはずします。
②水抜き後、水抜栓を時計方向にまわして取り付けます。
※水抜栓は必ず下に向けて取り付けてください。



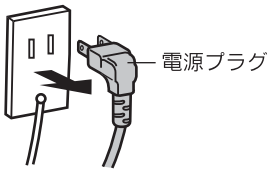
メモ

- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし（18 ページ）、便器からずらして便器内に、水抜きをしてください。
- 水抜栓がまわらないときは、㊀ドライバーなどを使ってまわしてください。



フラッシュバルブ式の水抜き

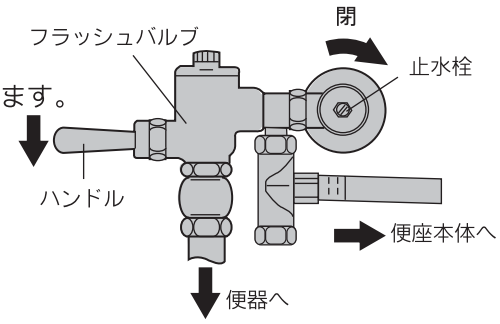
1 電源プラグを抜く



2 フラッシュバルブの止水栓を閉める

※ ㊀ドライバーで時計方向にまわします。
フラッシュバルブのハンドルを押し、水が流れ出さないことを確認します。

そのあと、**ロータンク式の水抜き**（15 ページ）
の4,5の手順で水抜きをします。



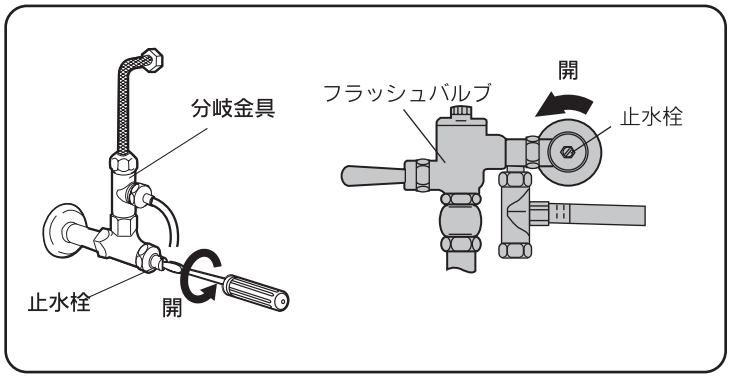
万一凍結してしまったときは

便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

水抜き後の再通水の方法

1 止水栓を開ける

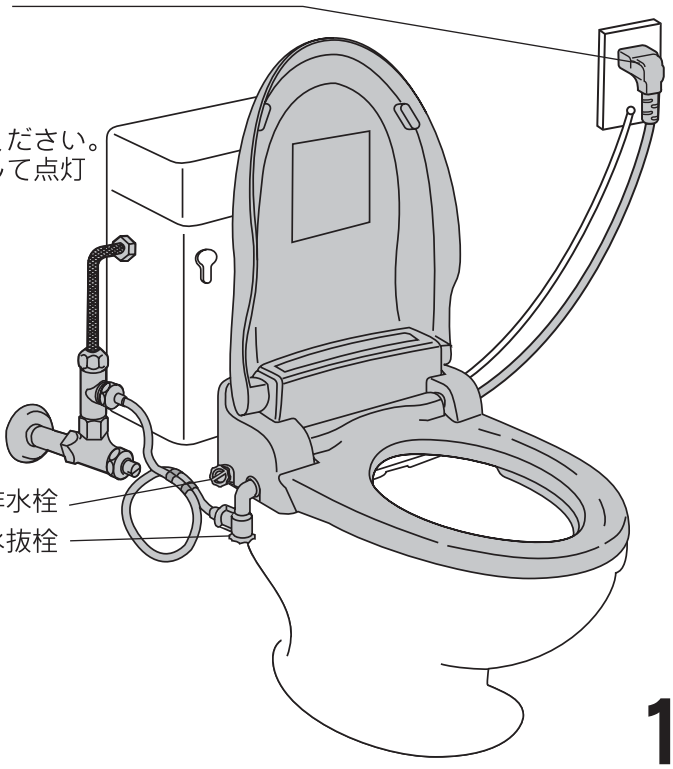
㊀ドライバーで反時計方向にまわします。
水抜栓・排水栓から水が漏れていないか
確認してください。



2 電源プラグをコンセントにさし込む

便座本体表示部の電源ランプの点滅を確認してください。
そのあと、リモコンのマッサージスイッチを押して点灯にしてください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。

（電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。（14 ページ））



〔リモコン〕

3 約１０秒経過後に おしり を押す

自動的に給水されます。
（給水中は、ピッピッピッ・・・とブザー音が鳴ります。）

お手入れ

⚠ 注 意

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。

⚠ 警 告

便座本体に水をかけないでください。

⚠ 警 告

お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかりさし込んでください。

- 汚れはやわらかい布でふくか、台所用中性洗剤をうすめ、布にふくませてよく絞ってからふき取ります。洗剤使用後は水をふくませた布をよく絞り、洗剤をふき取ってください。
- クレゾール・タワシ・みがき粉などは使わないでください。変色・変形・傷つきの原因となります。

⚠ 注 意

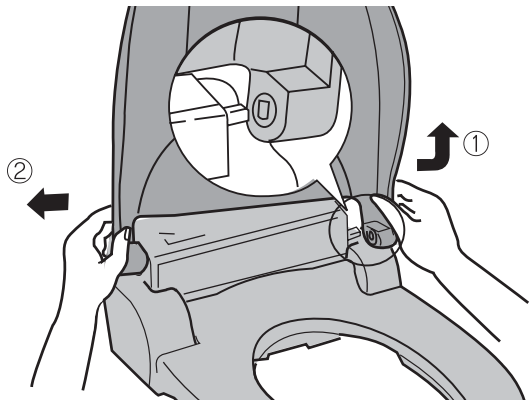
シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用・浴室用）・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。また、便器を洗うときこれらの洗剤を便座本体に絶対にかけないでください。

便ぶた

便ぶたを取りはずしてお手入れすることができます。

1 便ぶたを取りはずす

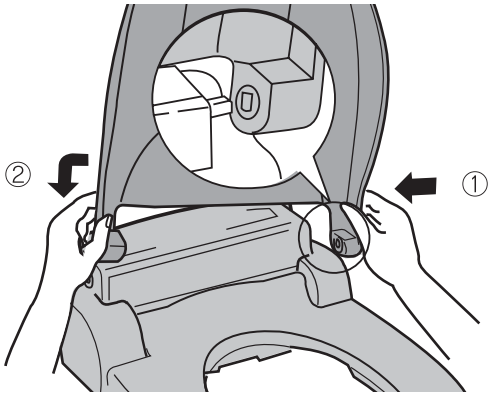
①便ぶたの右軸を広げながら持ち上げて
②左軸をはずす。
- 指をはさまないように注意してください。



2 お手入れする

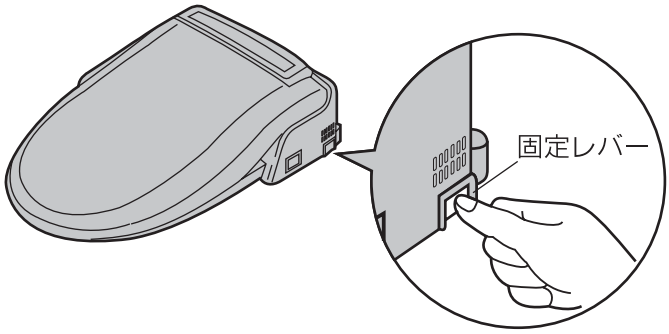
3 便ぶたを取り付ける

①はずした状態と同じ角度で、右軸を先に取り付けて
②左軸を取り付ける。



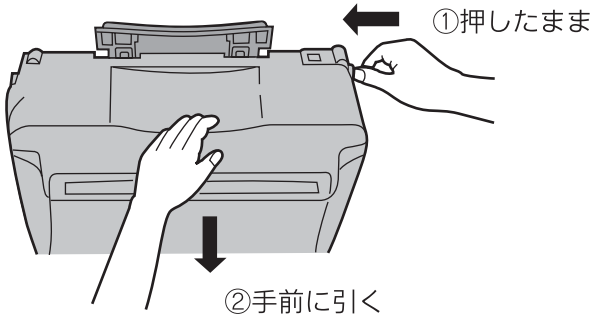
便座本体

便座本体を取りはずして、裏側や便器の
上面も掃除してください。



1 便座本体を取りはずす

①便座本体右下奥にある固定レバーを押したまま
②便座本体を手前に引く。

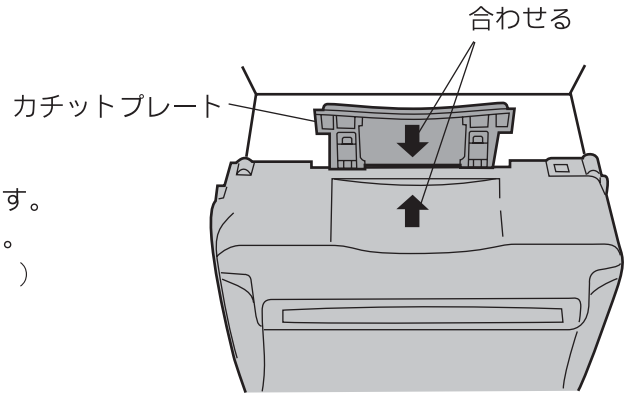


2 お手入れする

- 便器面を掃除します。
- 配管部のホースなどに無理に力がかからないようにしてください。

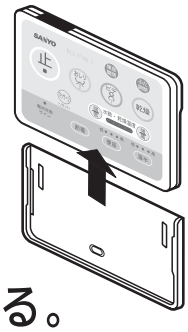
3 便座本体を取り付ける

①便座本体とカチットプレートの矢印を合わせます。
②カチットプレートの奥まで確実に押し込みます。
（手前に引き、固定されたか確認してください。）



リモコンの電池交換

電池交換ランプが点滅しましたら早めに電池を交換してください。
リモコンの設置場所によっては電池交換ランプが点滅する前に使用できなくなる場合があります。
通常は消灯していますが、点灯状態になると使用できません。

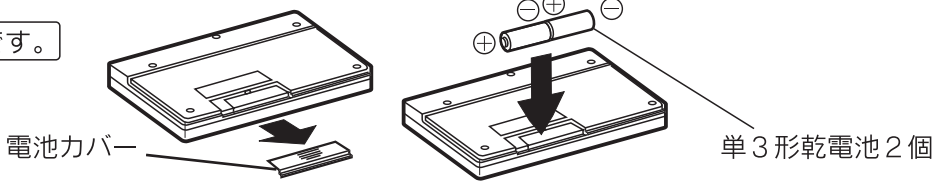


1 リモコンを持ち上げて、ホルダーから外す。

2 電池カバーを外し、新しいアルカリ乾電池に取り替える。

- 電池寿命の目安は約１年です。（付属の電池は動作確認用ですので電池寿命が短い場合があります。）

※乾電池は消耗部品です。



3 電池カバーを元の状態にはめ、リモコンをホルダーに差し込む。

⚠ 注　　意

- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示に従って正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

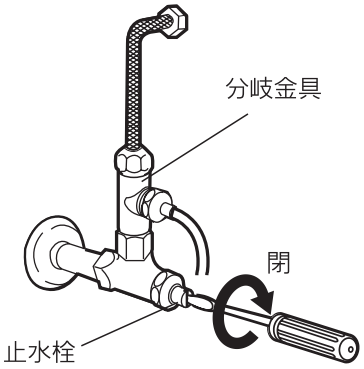
お手入れ

ストレーナ

ストレーナが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、
お手入れしてください。

1 止水栓を閉める

⊖ドライバーで時計方向にまわします。



2 ストレーナを掃除する

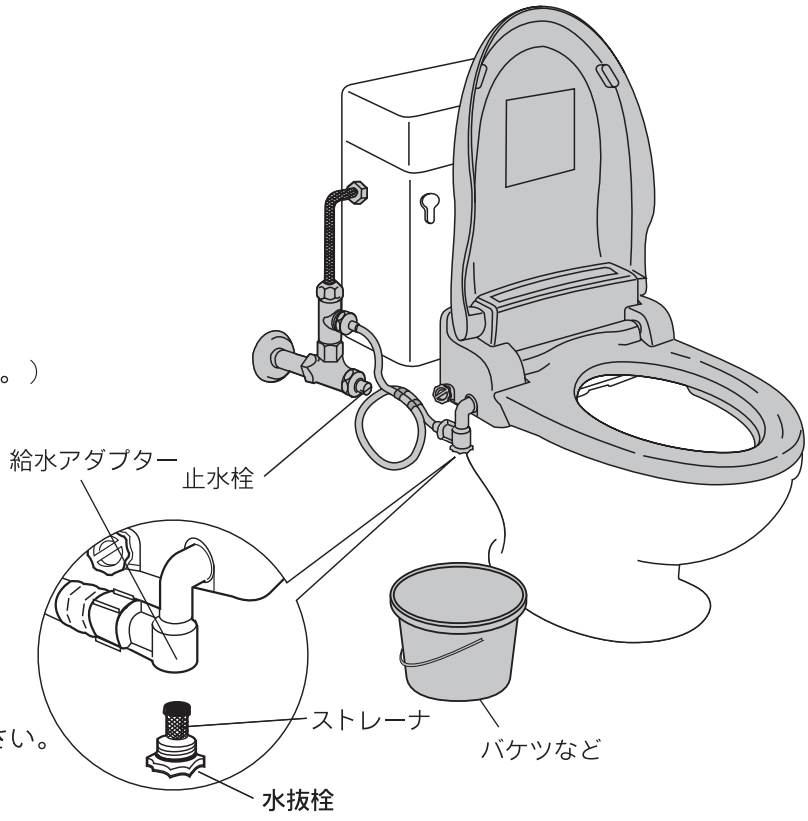
（給水アダプターの下にバケツなどを置きます。）

①水抜栓をはずす
反時計方向にまわします。

②ストレーナを掃除する
水洗いしながら歯ブラシなどを
使って掃除します。

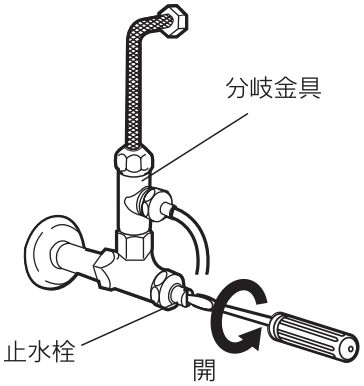
③水抜栓を取り付ける
時計方向にまわします。

※水抜栓は必ず下に向けて取り付けてください。



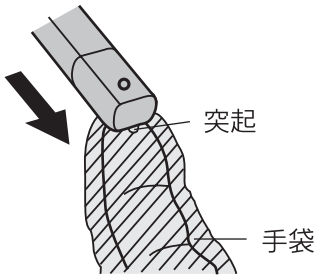
3 止水栓を開ける

⊖ドライバーで反時計方向にまわします。



ノズル（おしり、ビデ用）

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったりシャワー使用後ノズルが戻らなくなりますので、必ずお手入れしてください。



1 ノズルを手で引っぱる

- 市販の手袋をして、ノズルの先端下側の突起に指を掛けて引っぱってください。

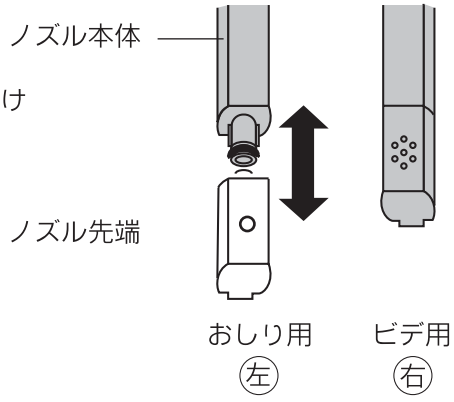
2 汚れを落とす

- ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、及びノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
  （手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）

ノズル先端のお手入れ

①ノズル先端をひねらないようにまっすぐに引き抜いて水洗いをします。
（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）
※ノズル先端を便器内に落とさないように注意してください。

②ノズル先端をノズル本体に根元までまっすぐさし込んで取り付けます。
※おしり用・ビデ用を間違えないようにしてください。
十分に洗浄することができなくなります。

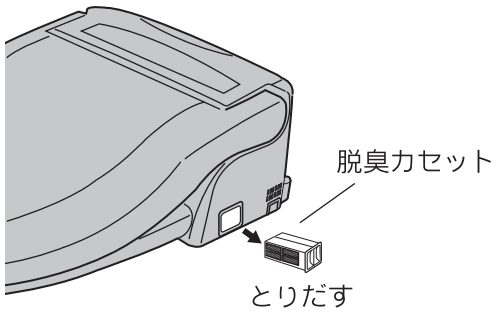


3 ノズルの動きを確認する

- ノズルを2～3回手で前後させてスムーズに動くことを確認します。（同時にノズル先端が確実に取り付いているか、確認します。）

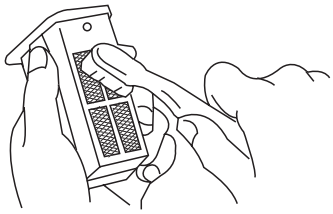
脱臭カセット

- 脱臭カセットの網部のほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。（1ヶ月に1回程度）
- 脱臭カセットにほこりがつきますとファンの音が大きくなります。
- 水洗いはしないでください。



便座本体内部の水抜き

- 便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。ノズルの穴がつまる原因となります。（3ヵ月に1回程度）
  ※水抜きの方法・水抜き後の再通水の方法は15、16ページを参照ください。



点検のお願い

日常点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。

通電中、電源コードを動かすと、電源ランプが点灯したり消灯したりしませんか？	すぐに使用を中止し、お買上げの販売店に連絡してください。
電源コードの一部がいつもより熱くなっていませんか？	
電源コードの一部や電源プラグが変形・変色・損傷していませんか？	
異常なにおいがしませんか？ その他の異常・故障はありませんか？	

故障したまま使いつづけると、感電や火災および室内浸水の原因になります。
電源プラグを抜き、お買上げの販売店に連絡してください。

定期点検のおすすめ

安全に末永く快適にご使用いただくために、約５年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。（定期点検に要する費用は保証対象外です）

（(社）日本水道協会「給水用具の維持管理指針」が2004年４月に発行され断水などで給水管内に負圧が発生した時、汚水が給水管内に逆流するのを防止するため、日ごろの給水用具の維持管理が必要であるとうたっています）

部品が磨耗・劣化すると水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。

故障かな？と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症　状	確認するところ	処　置	参照ページ
◎ノズルが出ない ◎シャワーが出ない ◎水勢が弱い ◎ノズルが途中で止まる	・電源ランプが消えていませんか。	・電源プラグをコンセントに奥までさし込む。停電、ブレーカーなどを確認する。	7
	・止水栓が閉まっていませんか。	・止水栓を全開にする。	7
	・着座スイッチが動作しにくい状態（便座の先端部に座っているなど）になっていませんか。	・便座の中央部よりやや後方に座りなおす。	14
	・水道が断水していませんか。	・断水の復帰を待つ。	―
	・水圧が普段より低くなっていませんか。	・他の水道の同時使用をなるべくさける。 ・水勢を強くする。	14
	・給水アダプターのストレーナがつまっていませんか。	・ストレーナーの掃除をする。	19
◎暖房便座がぬるい・冷たい	・便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	・温度を「高」側へ調整する。	8
	・「節電」ランプが点灯していませんか。	・「節電」を解除する。	12
	・「10時間切」ランプが点灯していませんか。	・着座するとタイマーが一時的に解除されるので数分待つ。（便座をあたためる）	13
	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。 ・電源ランプが「点滅」していませんか。	・停電になったら、電源ランプが「点滅」になりますから、マッサージ（リセット）スイッチを押して、「点灯」にしたあと再び便座温度を設定する。	8 14
◎シャワーがぬるい・冷たい	・温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	・温度を「高」側へ調整する。	8
	・「節電」ランプが点灯していませんか。	・「節電」を解除する。	12
	・「10時間切」ランプが点灯していませんか。	・着座するとタイマーが一時的に解除されるので約５分待つ。（温水をあたためる）	13
	・長時間（50秒以上）洗浄していませんか。	・「止」を押し、約５分待つ。（温水をあたためる）	14
	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。 ・電源ランプが「点滅」していませんか。	・リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して「点灯」にしたあと再び温水温度を設定する。	8 14
◎ノズル付近から水がもれている。	・ノズル内の残水が出るためで異常ではありません。	―	10
◎リモコンを押しても作動しない	・「電池交換ランプ」が点滅又は点灯していませんか。	・電池を交換する。	18
	・リモコン発信部、受信部にゴミなど詰まっていませんか。	・ゴミを取る。・リモコン発信部・受信部が隠れている。 ・リモコン位置を移動してみる。	5 6
◎２台以上の製品が同時に動作する	・トイレの壁を超えて隣の信号を受けていませんか。	・リモコン信号の変更ができます。（２台まで）お買上げの販売店にご連絡ください。	―
◎便座本体がぐらつく	・固定用取付ボルトのナットがゆるんでいませんか。	・ナットを締める。	工事説明書5
	・便座本体がカチットプレートからはずれていませんか。	・カチットプレートの奥まで確実に押し込む。	18

故障かな？と思ったら

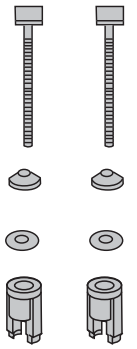
症　状	確認するところ	処　置	参照ページ
◎ノズルの動きが悪い ◎ノズルが戻らない	・ノズルが汚れていませんか。	・ノズルをお手入れする。	20
◎脱臭効果が感じられない	・脱臭カセットが古くなっていませんか。 ・脱臭カセットの網部にほこりが付いていませんか。	・脱臭カセットを交換する。 ・ほこりを取り除く。	7 20
◎乾燥が動かない	・着座スイッチが入っていますか。	・便座の中央部よりやや後方に座りなおす。	14
◎温風が暖かくない	・乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	・水勢・乾燥温度調節スイッチを押し、適当な温度に調節します。	11
◎乾燥が途中で止まった	・４分以上使っていませんか。	・再度、乾燥温度スイッチを押します。	11
◎リモコンで便ぶた・便座が開閉しない	・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・市販の布カバーが重い、または引っかかってていませんか。	・新しい乾電池に交換してください。 ・布カバーを外して使用してください。 ・異常が発生すると「節電ランプ」と「10時間切タイマーランプ」が点滅します。「止スイッチ」を押して点滅を解除し、再び同じ操作をしてください。それでも異常が発生するときは、お買上げの販売店にご相談ください。	9
◎本体表示ランプが点滅している	・どのランプが点滅しているか確認してください。	・故障している可能性がありますので、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店にご相談ください。	－
◎電源ランプが点滅している	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。	・停電等により、設定が取り消されていますので再度、温水・便座温度を設定してください。	8 14

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。

次のような場合は設定が取り消されますので、再設定をしてください。

このようなとき	再設定する機能	参照ページ
・電源プラグを抜いたとき ・停電が１秒以上続いたとき	・温水・便座温度 ・節電・切タイマー ※マッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプの点滅を点灯にしてください。再度、温水・便座温度調節スイッチを入れてください。	8 12

付属品



取付ボルト2本

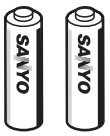
半丸パッキン2個

スリップワッシャ2個

ナット2個

リモコンセット

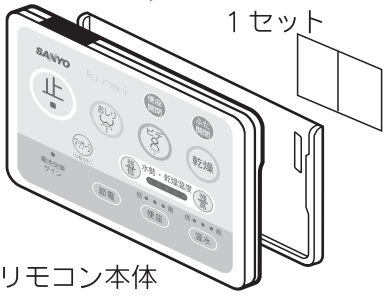
単３形乾電池　2本
（動作確認用）



木ネジ
３本

取り付け用
両面テープ
１セット

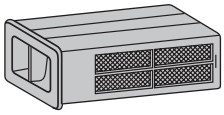
ホルダー



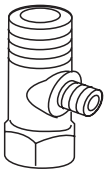
リモコン本体

フレキパイプ（40cm）
１本

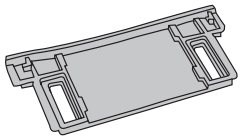
クッション１個



脱臭カセット1個

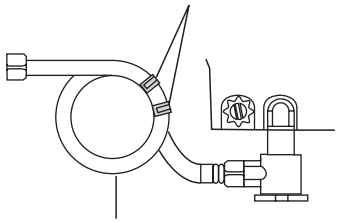


分岐金具
（1個）



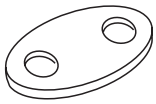
カチットプレート1個
（便座本体に取り付けて梱包しています。）

ホースクリップ（2個）



連結ホース1本

※乾電池・脱臭カセットは消耗部品です。
消耗部品は保証期間中でも有料となります。

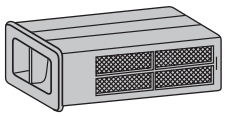
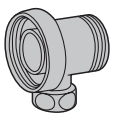
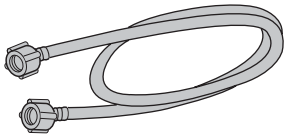


調整シート１個
（着座スイッチが入りにくいときに脚ゴムにはめて使います。）

別売部品

（価格は改定されることがあります。）

お買上げの販売店でお求め下さい。

脱臭カセット	フラッシュバルブ用アダプター	連結ホース（2.5m）
PT-D4	PT-5AD-1	PT-RH25-1
		
メーカー希望小売価格 3,150円（税抜 3,000円）	メーカー希望小売価格 2,677円（税抜 2,550円）	メーカー希望小売価格 4,725円（税抜 4,500円）

仕　様

※この商品は防湿仕様ではありませんので、ユニットバスなどでは使用しないでください。

品番		PT−R700
定格		交流100V 603W 50-60Hz(共用)
外形寸法		幅445（410）mm×奥行540mm×高さ180mm
質量（便座本体のみ）		約5.3kg
電源コード		長さ１.２m
使用水圧範囲		0.069MPa～0.735MPa
温水洗浄	洗浄ノズル	セルフクリーニング方式
	水量	おしり洗浄：最大1,200mL/分　ビデ洗浄：最大1,200mL/分
	水勢調節	５段階（弱～強）
	温水ヒーター	520W（シーズヒーター）
	温水タンク	1.23L（シーズヒーター）（省エネ法に基づくお湯の量）
	温度制御	マイコン制御、切・約35 / 38 / 41℃－３段階
	安全装置	空運転防止装置(フロート式)・温度過昇防止器・温度ヒューズ
温風乾燥	乾燥温度※	「切」・室温・約30～60℃
	温風ヒーター	150W
	安全装置	温度過昇防止器・温度ヒューズ
便ぶた・暖房便座	便座ヒーター	58W
	温度制御	マイコン制御、切・約35 / 38 / 42℃－３段階
	安全装置	温度過昇防止器
	快適機能	便ぶた・便座電動開閉
脱臭装置	脱臭ファン	3W
	脱臭剤	触媒脱臭
	運転制御	マイコン自動制御（着座スイッチ連動）
リモコン電源		単３形乾電池（ＬＲ６）２本
その他の安全装置		漏電しゃ断器（内蔵）、着座スイッチ付

※吹出口付近の当社測定点における温度

（お願い）本商品は家庭用です。業務用としては使用できません。

抗菌ノズル

洗浄水が通るノズル部分には無機系(銀)を配合した抗菌樹脂を採用
試験機関　（財）日本食品分析センター
試験方法　フィルム密着法
抗菌方法　抗菌剤を樹脂に練り込み

メモ欄としてご使用ください。

アフターサービスについて

1 保証書（別に添付しています。）

- 保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日から１年間です。

2 修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理
保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。くわしくは保証書をごらんください。
- 保証期間が過ぎたあとの修理
修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

3 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打切後、最低６年保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

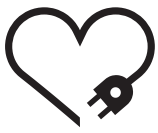
4 アフターサービスについてご不明の場合

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買上げの販売店へお問い合わせください。
また、ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、もよりの当社「お客さまご相談窓口」（別紙または下記）にお問い合わせください。

5 定期点検について

安全に永くご愛用いただくために、定期点検をおすすめします。詳しくは、21 ページをご覧ください。

愛情点検 ★長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！



こんな症状はありませんか	ご使用中止
●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体が異常に熱い。 ●異常なにおいがする。 ●その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に相談してください。

お客さまご相談窓口

総合相談窓口 三洋電機㈱お客さまセンター

【受付時間】9:00～18:30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

●北海道地区	札幌	☎（011）290-1522
●東北地区	仙台	☎（022）714-6137
●関東地区	東京	☎（03）3815-1111
●中部・北陸地区	名古屋	☎（052）533-5245
●近畿・四国地区	大阪	☎（06）6994-9570
●中国地区	広島	☎（082）297-6067
●九州・沖縄地区	福岡	☎（092）263-7629

郵便・FAXでご相談される場合は

●三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

住所・電話番号はご通知なしに変更することがありますのでご了承ください。

修理相談窓口 【受付時間】
月曜日～金曜日 9:00～18:30
土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。

三洋コンシューママーケティング株式会社

●東コールセンター	東京	☎（03）5302-3401
●西コールセンター	大阪	☎（06）4250-8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

●北海道地区	札幌	☎（011）833-7888
●東北地区	仙台	☎（022）382-2213
●長野地区	長野	☎（0263）26-1772
●新潟地区	新潟	☎（025）285-2451
●福島地区	福島	☎（024）945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

●北陸地区	金沢	☎（076）237-6650
●東海地区	名古屋	☎（052）979-3456
●中国地区	広島	☎（082）293-9333
●四国地区	高松	☎（087）844-8321
●九州地区	福岡	☎（092）922-9311

●沖縄地区	沖縄	☎（098）944-5018

【受付時間】 月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機㈱および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

＝お客さまメモ＝
お買上げの際に記入しておいてください。
お問い合わせなどのときに便利です。

品番	PT-R700
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ販売店名	電話（　）　-

三洋電機株式会社
テガ三洋工業株式会社
〒680-8634 鳥取県鳥取市南吉方３丁目201